

出願情報	発明(考案)の名称	出願人	I P C	要約	分野
2004-007548 2004/01/15	生体内遺伝子発現検出用組成物	504145320 国立大学法人 福井大学, 300061835 財団法人先端 医療振興財団	C12N 15/09 C12Q 1/02 // C12N 5/10	【課題】近年、胚性幹細胞や組織幹細胞の発見とその培養細胞株の樹立、さらに特定細胞への分化誘導条件の相次ぐ開発に伴い、再生医療における胚性幹細胞を用いた細胞移植治療が現実のものとなりつつあり、遺伝子治療も実際の臨床治療の選択の一つとして確立されてきた感があるが、多くの場合取り出して調べる他に正確に把握する術を持たないの	アグリ
2004-007549 2004/01/15	レポーター遺伝子を組み込んだベクター	504145320 国立大学法人 福井大学, 300061835 財団法人先端 医療振興財団	C12N 15/09	【課題】従来のルシフェラーゼやGFPなどのレポーター遺伝子を用いるシステムでは小動物や体表部での遺伝子発現のモニタリングは可能であるが、体深部での遺伝子発現のモニタリングは検出感度、定量性が不十分となるため難しく、安全性、定量性に優れて、人体にも適用可能な遺伝子発現のモニタリングシステムの開発が望まれていた。【解決手	アグリ
2004-381800 2004/12/28	アルツハイマー病の検査方法	504160781 国立大学法人 金沢大学, 504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 33/68 (20060101), G01N 21/78 (20060101)	【課題】アルツハイマー病の簡便且つ正確な検査を可能とする。【解決手段】アミロイドβ蛋白と被験者から採取した体液と緩衝液とを混合した反応溶液を反応させ、アミロイドβ蛋白の重合反応が平衡状態に到達した後、アミロイドβ蛋白の重合の程度を調べる。例えば、反応後の前記反応溶液と蛍光色素とを混合し、反応溶液の発色の程度を検出するこ	アグリ
2005-030858 2005/02/07	難分解性物質の分解菌及びそれを用いた環境の浄化方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 1/12 (20060101), C02F 3/00 (20060101), C02F 3/34 (20060101), B09C	【課題】芳香族化合物やハロゲン化有機化合物、染料などの有害物質である難分解性物質を効率よく分解することができる、日本国内で分離した新規な微生物を提供すること。【解決手段】芳香族有機化合物等の環境汚染物質に汚染された環境を改善するのに極めて有効な新規な白色腐朽菌株、および当該白色腐朽菌株を用いた低コストで二次廃棄物等の	アグリ
2005-095832 2005/03/29	サイトカイン産生ヒト細胞株	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 5/06 (20060101)	【課題】炎症性サイトカインと、この炎症性サイトカインと協調して作用するケモカインとを、自立的に産生する細胞株を提供する。【解決手段】ヒト胸腺癌細胞から樹立したヒト細胞株であって、少なくとも炎症性サイトカインIL-6、ケモカインIL-8およびケモカインrantesを自立的に産生する。【選択図】図2	アグリ
2005-219695 2005/07/28	腸管機能亢進剤とこれを用いた壊死性腸炎の防止方法	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 38/00 (20060101), A61K 9/107 (20060101), A61K 9/113 (20060101), A61K	【課題】腸管機能(腸管成熟)を亢進させ、壊死性腸炎、特に、未熟児における腸管の未熟性に起因する壊死性腸炎を効率良く防止して治療効果を発揮することができる、新しい腸管機能亢進剤を提供する。【解決手段】腸管成熟を亢進する機能を有する肺サーファクタントを有効成分として含有すること。【選択図】なし	アグリ

2006-353526 2006/12/27	歩行補助用杖及びその作製方法	504145320 国立大学法人 福井大学	A61H 3/00 (20060101), A61H 3/02 (20060101), A45B 9/02 (20060101)	【課題】本発明は、安定して体重を支えることができるとともに力の入った効果的な握りを行うことが可能な歩行補助用杖及びその作製方法を提供することを目的とするものである。【解決手段】歩行補助用杖1の握り部11は、前方に形成された滑り止め用の膨丘部R1と、中間に形成された第二指把持部R2と、後方に形成された後方把持部R3とを	アグリ
2006-355264 2006/12/28	組織再生用組成物及びそれを用いたスキャフォールド	504145320 国立大学法人 福井大学	A61L 27/00 (20060101)	【課題】生体適合性に優れ、安全にかつ早期に組織再生が可能な組織再生用組成物を提供すること。【解決手段】本発明の組織再生用組成物は、キトサン及びセリシンを含有することを特徴とする。これにより、良好な生体適合性を有し、細胞増殖性や細胞分化能に優れることから、安全にかつ早期に組織再生を行うことが可能になる。したがって、皮	アグリ
2006-355381 2006/12/28	キトサン／セリシン複合体ナノファイバー及びその人工皮膚への利用	504145320 国立大学法人 福井大学	D01F 9/00 (20060101), A61L 15/64 (20060101), A61L 27/00 (20060101), D01F	【課題】優れた人口皮膚の提供【解決手段】キトサンとセリシンの複合体を含む平均直径が50～500nmの繊維を、電界紡糸法によって調製する。その繊維マットは、人口皮膚、創傷被覆材などとして、また、皮膚、毛管、軟骨、骨などの各種臓器再生のための足場などの医療用材料として有用である。【選択図】なし	アグリ
2007-007561 2007/01/17	イディオタイプ抗原用担体およびそれを用いたイディオタイプワクチン	803000056 財団法人 ヒューマンサイエンス振興財団, 504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 39/00 (20060101), A61P 37/04 (20060101), A61P 35/00 (20060101), A61K	【課題】がん特異的免疫療法において、効率よくがん特異的抗原を細胞傷害性リンパ球に認識させるための方法および試薬（担体）、ワクチン等を提供する。特に、体内に大量に存在している免疫グロブリンをがん特異的抗原として用いた場合であっても抗原が特異的に効率よく抗原提示細胞へ取り込まれ、かつ同時に抗原提示細胞を活性化することを可能	アグリ
2007-069284 2007/03/16	培地添加因子	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 5/06 (20060101)	【課題】動物細胞培養に有用な培地添加因子の提供【解決手段】フルクタンを有効成分として含有する、培地添加因子；該培地添加因子を含む、培養用培地；動物細胞を該培地添加因子を含む培養用培地で培養することを特徴とする、動物細胞の培養方法。フルクタンとしては、特にラッキョウ、ニンニク、タマネギなどの植物の根または根茎由来のフル	アグリ
2007-201235 2007/08/01	冬虫夏草の突然変異体及びその変異体の培養法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 1/14 (20060101), C12P 1/02 (20060101), C12P 19/38 (20060101), A61P	【課題】冬虫夏草の変異株の製造方法、及びそれを利用してコルジセピンを高生産する方法の提供。【解決手段】冬虫夏草の菌糸体に高エネルギーのイオンビームを照射し、当該照射処理を行った菌糸体の中から親株と菌学的性質、特に生理活性物質の生産能の異なる変異株を選抜する。さらにその中から、有効成分コルジセピンを高効率で生産する変異	アグリ
2008-053768 2008/03/04	アレルギー疾患の治療薬且つ治療効果のマーカー	504145320 国立大学法人 福井大学, 504171134 国立大学法人 筑波大学	G01N 33/53 (20060101), A61K 38/00 (20060101), A61P 37/08 (20060101), A61P	【課題】アレルギー疾患の治療効果判定及び／又は予測のための確実かつ容易な臨床マーカー、並びに特にアレルギー疾患の治療のための、根治性のある治療薬の提供。【解決手段】アポリポタンパク質A-IVを認識する抗体を用いるアレルギー疾患の治療効果判定及び／又は予測のための臨床マーカー、当該マーカーを用いるアレルギー疾患の診断方法、及	アグリ

2008-510816	皮膚糸状菌の非加熱検出方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12Q 1/04 (20060101), G01N 33/569 (20060101)	酵素処理や加熱処理といった煩雑な操作を必要としない、皮膚糸状菌検出方法を提供すること。非イオン性界面活性剤または両イオン性界面活性剤を含有する処理液を用いて、試料から皮膚糸状菌由来成分を抽出する工程を含むことを特徴とする皮膚糸状菌の検出方法ならびに前記界面活性剤を含有する処理液および皮膚糸状菌成分を特異的に認識する抗体	アグリ
2009-074306 2009/03/25	発声訓練支援装置及びそのプログラム	504145320 国立大学法人 福井大学	G09B 21/00 (20060101), G10L 15/00 (20060101)	【課題】専門の訓練士の補助として訓練生に息を吹く力とタイミングの訓練を行うことのできる発声訓練支援装置を提供する。【解決手段】発声機能障害を有する訓練生が発声訓練を行うに際し、息の吹き出し強さとタイミングの訓練の支援を行う発声訓練支援装置であって、予め作成された息の吹き出し強さ及びタイミングのモデルを記憶するモデル記憶	アグリ
2009-098098 2009/04/14	生体電気信号測定用センサ及びその製造方法	504237050 独立行政法人 国立高等専門学校機構, 504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/0408 (20060101)	【課題】脳波測定と並行してX線CTやMRIによる撮像を行っても、アーチファクトが写りこまない鮮明な画像を得ることができ、かつ、安価で使い捨てが可能で、更に、被験者への肉体的負担が少ない生体電気信号測定用センサを提供する。【解決手段】生体から発した電気信号を検出する電極素子を備えているセンサであって、前記電極素子が、カー	アグリ
2009-520532	同位体化合物を標識として使用するタンパク質の分析方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 27/62 (20060101)	本発明は、式(1)：(式中、R1、R2及びR3はそれぞれ同一又は異なって、水素、ハロゲン又はアルキルを示す)で表される化合物又はその塩の2種以上の安定同位体の組み合わせを標識化合物として用いてそれぞれの試料に含まれる同種のタンパク質に質量差を与えることを含む、タンパク質分析方法を提供する。	アグリ
2010-029438 2010/02/12	酵素安定化剤	504145320 国立大学法人 福井大学, 592029256 福井県	C12N 9/96 (20060101)	【課題】酵素の失活、活性低下を防止し、安全で優れた酵素安定化剤を提供すること。【解決手段】フルクタンを有効成分として含有する、酵素安定化剤。フルクタンは、好ましくは、ラッキョウ、ニンニク、タマネギ等のネギ属植物由来である。酵素とフルクタンを共存させることにより、酵素を安定化することができる。【選択図】なし	アグリ
2010-079150 2010/03/30	放射線障害防護剤	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 33/26 (20060101), A61P 7/06 (20060101), A61P 37/04 (20060101)	【課題】放射線被ばくや放射線療法に伴う障害を予防または治療し、生存率を上げる医薬を提供することである。【解決手段】ニトロプルシドまたはその薬理学的に許容される塩を含有する、放射線障害防護剤。【選択図】なし	アグリ
2010-272436 2010/12/07	生体由来分子その他の含水有機高分子を含む試料の変化評価方法及びこの方法に用いられるマイクロ波空洞共振器	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 22/02 (20060101), G01N 22/00 (20060101)	【課題】含水性試料の構造の変化を、前処理や試薬を必要としない簡単な方法で短時間かつ正確に行うことができる変化評価方法を提供する。【解決手段】生体由来分子その他の含水性有機高分子を含む試料にマイクロ波を照射し、このマイクロ波を吸収した前記試料のマイクロ波誘電吸収挙動を検出することで、前記試料の構造の変化を評価する変化	アグリ

2011-048342 2011/03/04	二本鎖核酸の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 15/09 (20060101), C12M 1/00 (20060101)	【課題】染色体上の標的部位又は標的領域に目的とする配列のみが挿入された形質転換体を簡便に作製するための手段を提供すること。【解決手段】本発明は、相同的組換えによって、染色体上の標的部位又は標的領域に、第一の目的ヌクレオチド配列、選択マーカ―及び第二の目的ヌクレオチド配列を挿入する活性を有する二本鎖核酸の製造方法であつ	アグリ
2011-073353 2011/03/29	アポトーシス誘導剤	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 31/7072 (20060101), A61K 51/00 (20060101), A61P 35/00 (20060101), //C07H	【課題】内照射治療によって細胞増殖性の疾患を治療するために有用な、アポトーシスを誘発する放射性薬剤を提供する。【解決手段】式(1)(式中、R1は水素又はC1-6アルキル基を示し、R2およびR3は、それぞれ独立して水素、ヒドロキシルまたはハロゲン置換基を示す)で表されるアポトーシス誘導剤。【選択図】なし	アグリ
2011-262995 2011/11/30	コルジセピンの製造および精製方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12P 19/32 (20060101)	【課題】高純度のコルジセピンを簡便にかつ効率よく製造する方法を提供する。また、コルジセピンを簡便にかつ高回収率で分離精製する方法を提供する。【解決手段】ろ過滅菌した培養液を用いて冬虫夏草を培養することにより、培養液中に高濃度でコルジセピンを産生させる。また、得られた培養液から分離した培養上清より、温度変化やpH変化に	アグリ
2012-289219 2012/12/29	植物育成のための光制御装置、光制御方法、光制御プログラム及び光制御のためのデータ収集装置	504145320 国立大学法人 福井大学, 397022885 公益財団法人 若狭湾エネル ギー研究セン ター	A01G 7/00 (20060101)	【課題】自然光のように変化する外部光との併用が可能で、植物の育成条件に適した光形態形成が可能な光制御装置を提供する。【解決手段】植物に光を照射することで植物の成長を促進させる植物育成のための光制御装置1において、植物に照射される光の分光放射強度を検出する光検出部11と、植物に応じて予め準備された光制御モデルを記憶し、光	アグリ
2012-538731	刺激信号生成装置及び刺激信号生成方法	504133110 国立大学法人 電気通信大学, 504137912 国立大学法人 東京大学, 504145320 国立大学法人 福井大学	A61N 1/36 (20060101)	人体の脳の賦活に関するデータを取得する脳賦活データ取得部103と、予め定められた刺激パラメータ、又は脳賦活データ取得部103が取得したデータから求められた刺激パラメータに基づいて、人体の関節を動作させるために賦活する脳の特定位位と対応する神経に当該特定位を賦活させるために与える刺激信号を生成する生成部101と、前	アグリ
2013-060747 2013/03/22	造血又は腸管放射線障害防護剤	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 33/26 (20060101), A61P 1/00 (20060101), A61P 43/00 (20060101), A61P	【課題】ニトロプルシドが放射線障害を防護する作用機序を解明し、その作用機序に基づき、ニトロプルシドの新たな用途を提供すること。【解決手段】ニトロプルシドまたはその薬理的に許容される塩を含有する、放射線誘発小腸幹細胞アポトーシス抑制剤。ニトロプルシドまたはその薬理的に許容される塩を含有する、放射線により減少した造	アグリ
2013-108792 2013/05/23	プローブ修飾ナノ粒子を用いた有害微生物の高感度バイオセンシングシステム	504145320 国立大学法人 福井大学	C12Q 1/68 (20060101), C12N 15/09 (20060101), C12Q 1/04 (20060101), C12Q	【課題】従来法に比して迅速かつ簡便な有害微生物の高感度バイオセンシング技術を提供すること。【解決手段】第1のプローブが表面に担持されておりかつ磁性を有する第1の粒子と、第2のプローブおよび電気化学的活性物質が表面に担持されている金属ナノ粒子からなる第2の粒子とを使用し、標的微生物のDNAを該2つのプローブとハイブリダイ	アグリ

2013-155692 2013/07/26	脂質平面膜を形成するための貫通孔を有するガラス基板、およびその製造方法と用途	504145320 国立大学法人 福井大学	C03C 19/00 (20060101), G01N 33/68 (20060101)	【課題】長時間安定で、高電位負荷に対する高い耐性を有し、かつ小面積の脂質平面膜を誰にでも確実に形成できる脂質平面膜形成用のガラス基板を提供する。【解決手段】ガラス基板1の一方の主面1aに、該面を覆う耐プラスト性のレジスト層2を設け、該レジスト層2には、ガラス基板素材に形成すべき貫通孔1hの位置に開口部2hが設けられ、ガ	アグリ
2013-264454 2013/12/20	愛着障害治療剤	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 38/11 (20060101), A61P 25/14 (20060101), A61K 9/08 (20060101), A61K	【課題】本発明は、愛着障害に適用できる、長期投与をしても安全で、服用が簡便な治療剤を提供する。【解決手段】オキシトシンを有効成分として含有する愛着障害治療剤。【選択図】図2	アグリ
2013-264455 2013/12/20	愛着障害の判定方法	504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/055 (20060101)	【課題】本発明は、愛着障害を非侵襲的に判定する方法を提供する。【解決手段】被験者に報酬系の刺激を行い、機能的磁気共鳴画像法による被験者の脳画像を解析し、脳内部位の賦活度の変化から愛着障害を判定する方法。【選択図】図1	アグリ
2014-022373 2014/02/07	循環動態監視装置	504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/0205 (20060101), A61B 5/025 (20060101), A61B 5/026 (20060101)	【課題】循環動態の指標となる左心室一大動脈カップリングEes/Eaを、非侵襲的かつ従来技術よりも簡便かつ正確に算出することができる循環動態監視装置を提供する。【解決手段】当該装置が有する左心室一大動脈カップリング算出手段により、該手段において予め設定された関係に基づいて、前駆出期間と、駆出期間と、動脈拡張期血圧と、平	アグリ
2014-117111 2014/06/05	心拍状態解析装置	504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/0245 (20060101)	【課題】本発明は、音声信号波形をリアルタイムで処理する技術を用いて胎児の心音信号に基づいて心拍状態をリアルタイムに基づいて解析することができる心拍状態解析装置を提供することを目的とする。【解決手段】人体に取り付けられた接触検知センサ13及び14において体内に向かって送信された超音波信号を反射させて検知された心拍状態に関する検知	アグリ
2014-149007 2014/07/22	子宮肉腫転移モデル動物	504145320 国立大学法人 福井大学	A01K 67/027 (20060101), C12N 5/09 (20100101), C12Q 1/68 (20060101), C12Q	【課題】本発明は、子宮の原発巣と転移巣を同時に有している子宮肉腫転移モデル動物を短期間で簡便に作製できる方法を提供する。本発明はまた、該方法により得られるモデル動物、薬剤のスクリーニングおよび療法の有効性の評価のための該モデル動物の用途、子宮肉腫由来の高転移株の樹立方法、上記作製方法のために有用な単離された細胞、なども	アグリ
2014-247849 2014/12/08	導電性炭素材料への分子識別機能を有する生体分子の固定化方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 11/02 (20060101), C12N 11/14 (20060101), H01M 4/90 (20060101), C07K	【課題】本発明は、導電性炭素材料に対して分子識別機能を有する生体分子を所定の配向性を有するように固定して高性能の複合素子を得ることができる生体分子の固定化方法を提供することを目的とする。【解決手段】本発明では、導電性炭素材料の表面にピレン誘導体を付着させて導電性炭素材料が分散した分散液を調製し、分散液中において導電性炭	アグリ

2015-099500 2015/05/14	自閉スペクトラム症への治療効果予測のための検査方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C12N 15/09 (20060101), C12Q 1/68 (20060101)	【課題】自閉スペクトラム症に対する薬剤の治療効果を治療開始前に予測する方法を提供する。【解決手段】被験者のrs2268490のアリルプロファイルを確認することによる。具体的には、1)被験者から取得した検体から核酸を抽出する工程;及び2)抽出した核酸について、rs2268490のアリルプロファイルを確認する工程による。rs2268490の	アグリ
2015-132440 2015/07/01	自閉スペクトラム症診断補助のための医療用画像処理方法及び医療用画像処理システム並びにバイオマーカー	504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/055 (20060101)	【課題】短時間かつ客観的に自閉スペクトラム症(ASD)の診断補助のための医療用画像処理方法及び画像処理システムを提供するし、更には自閉スペクトラム症の診断補助のためのバイオマーカーを提供する。【解決手段】脳内の複数箇所の関心領域(ROI)について、少なくとも4箇所以上の領域における脳活動を示す信号を定型発達者の信号と比較	アグリ
2015-152893 2015/07/31	子宮肉腫検出用血液マーカー、子宮肉腫検出用キット、および、子宮肉腫診断のためのデータの取得方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 33/68 (20060101), G01N 33/574 (20060101), C07K 14/47 (20060101)	【課題】子宮肉腫検出用マーカー、子宮肉腫検出用キット、および、子宮肉腫診断のためのデータの取得方法を提供する。【解決手段】オステオポンチン蛋白質、プログラニユリン蛋白質、および、ミッドカイン蛋白質からなる群より選択される少なくとも1つの蛋白質を含んでいる子宮肉腫検出用マーカーを用いる。【選択図】なし	アグリ
2017-024485 2017/02/13	生体信号処理装置、生体信号処理システム、および制御プログラム	504145320 国立大学法人 福井大学, 390013815 学校法人金井 学園	A61B 5/0476 (20060101), A61B 5/024 (20060101)	【課題】従来よりも正確に個体の評価を行う。【解決手段】生体信号処理装置(10)は、1つの被験者(H)から同時に測定された2つの生体信号のデータを取得するデータ取得部(11)と、上記2つのデータから上記生体信号の位相成分の差分を生成する位相差分生成部(13)と、上記差分に対してフラクタル解析を行い所定の指標値を算出す	アグリ
2017-039071 2017/03/02	ストレス評価装置およびストレス状態の評価方法	504145320 国立大学法人 福井大学	A61B 5/055 (20060101), A61B 5/16 (20060101), A61B 10/00 (20060101), A61B	【課題】脳活動信号から対象者の抑うつ気分といったストレス状態を客観的・定量的に計測可能なストレス評価装置を提供する【解決手段】感情に関連する情報を推測する第一課題と感情に関連しない情報を推測する第二課題の遂行に対する脳活動反応信号を計測し、その差分を解析することで、対象者の抑うつ気分といったストレス状態を客観的・定量	アグリ
2017-055092 2017/03/21	抗酸化剤および腎障害処置剤	504145320 国立大学法人 福井大学	A61K 38/16 (20060101), A61P 39/06 (20060101), A61P 13/12 (20060101), A61P	【課題】新規な抗酸化剤および新規な腎障害処置剤を提供する。【解決手段】本発明の一実施形態に係る抗酸化剤または腎障害処置剤は、FSP1タンパク質、または、上記FSP1タンパク質の発現ベクターを含有している。【選択図】図1	アグリ
2017-063796 2017/03/28	脂質二重膜形成装置、脂質二重膜形成方法、および評価システム	504145320 国立大学法人 福井大学	B01J 19/00 (20060101), B01J 13/02 (20060101)	【課題】簡便に脂質二重膜を形成するための装置および方法、並びに、当該装置を含む評価システムを提供する。【解決手段】油が収容される第1収容部と、第1収容部の底部に設けられ、脂質一重膜にて覆われた液滴を収容するための複数の第2収容部と、を備え、第1収容部の内側面は第2収容部へ向かって収束した形状であり、複数の第2収容部は、	アグリ

2003-099479 2003/04/02	分子模型作製方法、及び 分子模型作製用部材	504145320 国立大学法人 福井大学	G09B 23/26	【課題】種々の結合様式に対応させた分子模型を安価に提供する。【解決手段】中心部と複数の枝状部とを有し、前記複数の枝状部は、隣接する枝状部間が所定の角度で前記中心部から延在してなり、前記中心部の中心から $2\pi r$ ($\theta/360$) の位置に分子鎖固定位置を有する樹枝状部材を、半径 r の球状部材の外周に沿って延在させ、前記球状部材の、	運動
2006-331847 2006/12/08	分子模型制作方法及び化学反応学習教材	504145320 国立大学法人 福井大学	G09B 23/26 (20060101)	【課題】分子構造の模型を迅速にしかも繰り返し制作する方法の提供。【解決手段】教材としては基台1と球体2, 3を使用し、基台1には原子穴(例えば酸素原子穴4、水素原子穴5, 5)を貫通して設け、この原子穴より僅かに大きくて原子を表す原子球体(例えば酸素原子球体2、水素原子球体3, 3)を嵌め、互いに結び付く原子同士は球体表面	運動
2009-280088 2009/12/10	分子模型	504145320 国立大学法人 福井大学	G09B 23/26 (20060101)	【課題】発砲スチロールからなる球状部材を用いた場合でも連結部材を挿し込んでしっかり保持することができるとともに連結部材の抜き差し動作の繰り返しに対して耐久性のある分子模型を提供することを目的とするものである。【解決手段】分子模型は、発砲スチロールからなる球状部材1と、球状部材1を連結する直管状の連結部材3と、球状部材1	運動
2014-252281 2014/12/12	打楽器の自動演奏装置及び自動演奏方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G10F 1/08 (20060101), G10H 1/00 (20060101)	【課題】演奏家が実際に演奏するような音質を既存のMIDI規格等の制御手段で簡単に再現することができる自動演奏装置を提供する。【解決手段】楽曲データに基づいて打楽器の自動演奏を行なう打楽器の自動演奏装置において、打楽器の発音部を打撃して発音させる打撃手段と、この打撃手段を駆動させて前記発音部を打撃させる駆動手段と、前記楽	運動
2015-063094 2015/03/25	座位又は仰臥位で使用する運動器具	504145320 国立大学法人 福井大学	A63B 23/035 (20060101)	【課題】椅子に腰を掛けた座位状態で、一方の脚部の運動を他方の脚部に連動させて伝達でき、更に腹部や背中部にも連動させて伝達でき、全身運動乃至これに近い運動を効果的に行い得る運動器具を提供する。【解決手段】使用者の腰回りに巻き付けられ左右側に第1の連結部21が設けられた非伸縮性のベルト部材3と、使用者の左右の脚部に対応す	運動
2015-063095 2015/03/25	座位又は仰臥位で使用する運動器具	504145320 国立大学法人 福井大学	A63B 23/00 (20060101), A63B 23/08 (20060101)	【課題】膝痛を緩和し得る座位又は仰臥位で使用する運動器具を提供する。【解決手段】椅子11の座面13に載置されて使用者の臀部に敷かれる基板17の前縁側の、左右の大腿部22, 22間に位置する支持部10で膝受け部材7の長さ方向の中央部9が支持されている。膝受け部材7は、使用者の左右の膝裏部5, 5を下方から受ける左右の膝受け部	運動
2017-200089 2017/10/16	学習管理プログラム、学習管理装置、学習管理システム及びデータ構造	504145320 国立大学法人 福井大学	G06Q 50/20 (20120101), G09B 19/00 (20060101)	【課題】複数の科に渡って行われる教育過程において、複数の科の履修状況を科毎にそれぞれ異なる人物が評価し、かつ複数の科のいずれかにおいて履修すればよい項目が存在する場合であっても、複数の科の履修状況を縦断的に評価するための情報を管理する学習管理プログラム、学習管理装置、学習管理システム及びデータ構造を提供する。【解決手	運動

2005-166205 2005/06/06	水の光還元体及びその製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	B01J 35/02 (20060101), B01J 31/28 (20060101), B01J 37/02 (20060101), C01B	【課題】本発明は、従来に比べ水素生成効率を向上させると共に簡単に製造することができる水の光還元体及びその製造方法を提供することを目的とするものである。【解決手段】本発明に係る水の光還元体1は、基体2の表面に超臨界流体又は亜臨界流体の発泡作用により多数の外部連通路3が形成されているので、外部連通路3の内面を含めると	環境
2013-003519 2013/01/11	鉛含有ガラスからの鉛の回収方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G22B 13/02 (20060101), G22B 7/00 (20060101), G22B 5/12 (20060101), G22B	【課題】鉛を含有する光学レンズ、ブラウン管などの鉛含有ガラスを高温に加熱する必要がなく、酸化鉛の蒸気を系外に排出させずに鉛を容易に回収することができる鉛含有ガラスからの鉛の回収方法を提供する。【解決手段】鉛含有ガラスから鉛を回収する方法であって、閉鎖系内で鉛含有ガラスをガラス溶融剤の存在下で900~1100℃の温度に加	環境
2016-039520 2016/03/02	レアメタル含有ガラスからのレアメタルの回収方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G22B 5/12 (20060101), G22B 30/06 (20060101), G22B 34/14 (20060101), G22B	【課題】酸溶液、アルカリ溶液、塩化物などを使用しないでレアメタルを含有するガラス固化体などのレアメタル含有ガラスからレアメタルを効率よく容易に回収することができるレアメタル含有ガラスからのレアメタルの回収方法を提供する。【解決手段】閉鎖系内でレアメタル含有ガラスに含まれている二酸化ケイ素100質量部あたりの量が30~5	環境
2017-001480 2017/01/07	鉛含有ガラスからの鉛の回収方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G22B 13/02 (20060101), G22B 7/00 (20060101)	【課題】鉛を含有する光学レンズ、ブラウン管などの鉛含有ガラスを高温に加熱する必要がなく、酸化鉛の蒸気を系外に排出させずに鉛を容易に回収することができる鉛含有ガラスからの鉛の回収方法を提供する。【解決手段】閉鎖系内で鉛含有ガラスから鉛を回収する方法であって、一酸化炭素を発生する物質を耐熱性容器A内に入れ、耐熱性容器Aとは	環境
2001-160884 2001/05/29	応力拡大係数の誤差評価方法	301027524 福井大学長	G01N 3/32 , G01L 1/00	(57)【要約】(修正有) 【課題】ただ一度の解析により求めた応力拡大係数中の誤差の程度を評価し、結果的に、精度の高い応力拡大係数を短時間で算出することができる応力拡大係数の誤差評価方法を提供する。【解決手段】き裂の先端を原点とし、き裂の上下面を各々 $\theta = \pm\pi$ とする極座標系 (r, θ) において、き裂の周辺に配置した特異	計測
2003-084020 2003/03/26	摩耗量計測方法、切削量計測方法、摩耗量計測用センサ、切削量計測用センサ、摩耗量計測装置、切削量計測装置、軸受及び摩耗量計測センサを備えた装置	504145320 国立大学法人 福井大学, 000230940 日本原子力発電株式会社	G01B 7/00 , F04D 29/04 , F04D 29/60 , F16C	【課題】軸受の摩耗量を高い信頼性を有して運転中等にリアルタイムに計測できる計測方法を提供する。【解決手段】計測対象物11と一体に摩耗することで表面積が減少する電磁誘導体からなるダミー計測体13に対して渦電流センサ12により渦電流を生成し、該ダミー計測体13の面積の減少に応じた該渦電流センサ12の出力変化に応じて該計測	計測
2005-124303 2005/04/21	電磁波出力測定装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01R 29/08 (20060101), H01Q 13/22 (20060101)	【課題】本発明は、導波管内を伝搬する電磁波のメインビームに影響を及ぼすことなく本稼動中にリアルタイムで電磁波出力を測定することができる電磁波出力測定装置を提供することを目的とするものである。【解決手段】高出力マイクロ波加熱装置は、高周波のマイクロ波出力装置としてジャイロトロン1、出力されたマイクロ波を所望の方向に伝搬	計測

2006-284361 2006/10/18	路面のすべり摩擦予測方法及び装置並びにそのプログラム	504145320 国立大学法人 福井大学	G01W 1/10 (20060101), G08G 1/00 (20060101)	【課題】本発明は、路面状態を路面雪氷層の熱収支モデル及び氷・水・空気収支モデルによりモデル化して各モデルの同時連成解析による定量評価を行うことで、路面のすべり摩擦係数を予測することが可能な路面のすべり摩擦予測方法及び装置並びにそのプログラムを提供することを目的とするものである。【解決手段】気象条件及び交通条件に関する予測	計測
2006-352957 2006/12/27	摩耗ゲージ	504145320 国立大学法人 福井大学	G01B 7/00 (20060101), G01N 3/56 (20060101)	【課題】摺動部の摩耗量を段階的に正確に測定する摩耗ゲージを提供する。【解決手段】産業機械の摺動部材の摩耗を検知するための摩耗ゲージであって、摺動部材に固定可能であり、先端部に間隔をもって配置された1以上の摩耗検知用ラインを備え、摺動部材の摩耗に伴い前記1以上の摩耗検知用ラインが段階的に摩滅する、絶縁板からなる摩耗ゲージ	計測
2009-166652 2009/07/15	固体材料の水素分析方法及びその装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 21/63 (20060101)	【課題】固体材料以外の水素の影響をほぼ完全に除去して、当該固体材料に含まれる水素濃度の定量分析を正確に行うことができる水素分析方法及びその装置の提供を目的とする。【解決手段】固体材料表面の測定部位に不活性ガスを供給するガス供給工程と、前記測定部位に向かってレーザーを照射することで前記測定部位にプラズマを発生させるレー	計測
2009-256368 2009/11/09	精密標点位置の作成治具	000000099 株式会社 I H I, 593006630 学校法人立命館, 504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 3/02 (20060101)	【課題】伸び計のロッド先端を固定する標点位置としてのくぼみを形成する際に試験片を破損させることがなく、かつ、くぼみの位置の精度の向上を図った精密標点位置の作成治具を提供する。【解決手段】中空円筒状の試験片120に、伸び計のロッド先端を固定する標点位置としてのくぼみを形成するための精密標点位置の作成治具であって、試験片	計測
2009-259334 2009/11/12	リング状ボース・アインシュタイン凝縮体とこれに生成するダーク・ソリトン、その生成方法及びこれらを用いた外場の測定方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G01D 21/00 (20060101), G01R 29/08 (20060101), G01R 33/02 (20060101), G01B	【課題】リング状ボース・アインシュタイン凝縮体 (BoseEinsteinCondensate; 以下「BEC体」という) をプローブとした電磁場、重力場、回転速度などの新しい高感度計測装置を提供する。【解決手段】リング状BEC体は、希薄原子気体からなる葉巻型BEC体を真空中にトラップし、前記葉巻型BEC体の長径方向に光プラ	計測
2011-519597 2010/06/22	油状態監視方法および油状態監視装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 17/00 (20060101)	機械または設備で使用された油の劣化の状態を監視する油状態監視方法および油状態監視装置に関する。油状態監視方法および油状態監視装置による油状態監視では、機械または設備で使用された油の劣化の状態を監視するに際し、機械または設備で使用された油をろ過する。ろ過によって、ろ過前の油の中に存在していた汚染物を捕捉したフィルタか	計測
2012-137209 2012/06/18	摩耗センサ	504145320 国立大学法人 福井大学	G01B 7/00 (20060101)	【課題】摺動部の摩耗量を段階的に正確に測定する摩耗センサを提供する。【解決手段】産業機械の摺動部材に先端部を向けて固定可能であり、摺動部材の摩耗を検知するための摩耗センサであって、複数の回路絶縁板が積層してなり、当該複数の回路絶縁板の各々には、1本の摩耗検知用プリントラインが配置されるとともに、複数の回路絶縁板内の所	計測

2012-155368 2012/07/11	電磁波検出方法及び電磁波検出装置	504145320 国立大学法人 福井大学, 390013815 学校法人金井 学園	G01J 1/02 (20060101), G02F 1/377 (20060101), G01N 21/35 (20140101)	【課題】構成が簡素で高感度にTHz光等の電磁波の検出ができる電磁波の検出方法及び検出装置を提供する。【解決手段】電気光学効果を用いたEOサンプリング法により電磁波を検出する電磁波検出方法において、サンプリング光照射手段から照射されたサンプリング光を非線形光学結晶に入射させ、電磁波照射手段から照射された検出対象の電磁波を	計測
2013-101840 2013/05/14	試料溶液の質量分析方法及びその装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 27/64 (20060101), G01N 27/62 (20060101), H01J 49/10 (20060101)	【課題】フリットを必要とせず、真空チャンバに試料溶液を連続投入しながらリアルタイムで分析が可能な試料溶液の質量分析方法を提供する。【解決手段】真空チャンバ内に導入した試料にレーザー光を照射してイオン化させることで質量分析を行う分析方法において、試料を含む試料溶液の貯留部から前記真空チャンバまで試料溶液を供給する溶液導	計測
2013-102527 2013/05/14	電磁波の位相速度制御方法及び位相速度制御構造	504145320 国立大学法人 福井大学, 390013815 学校法人金井 学園	H01P 3/20 (20060101)	【課題】簡単かつ低コストで電磁波の位相速度の制御が可能な方法を提供する。【解決手段】電磁波照射手段から照射された電磁波の位相速度を制御する方法であって、少なくとも電磁波が伝搬する表面が表面プラズモン結合を生じさせる金属で形成された平行平板導波路と、この平行平板導波路に前記電磁波を導入する導入手段とを準備し、前記平行平板	計測
2013-110067 2013/05/24	通過車両重量解析処理装置及び方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G01G 19/03 (20060101), G01G 19/02 (20060101), G01G 3/12 (20060101)	【課題】本発明は、上述した従来技術の課題に鑑み、少ないひずみ計により鋼床版上を通過する車両の軸重を精度よく解析処理することができる通過車両重量解析処理装置及び方法を提供することを目的とする。【解決手段】通過車両重量解析処理装置は、縦リブ及び横リブを備えた鋼床版を当該縦リブが橋軸方向に沿うように設けた橋梁を通過する車両	計測
2014-038817 2014/02/28	電磁波検出器及び電磁波検出方法	504145320 国立大学法人 福井大学, 390013815 学校法人金井 学園	G01J 1/02 (20060101), G01N 21/41 (20060101), G01J 1/04 (20060101), H01Q	【課題】低コストで光学レンズよりも高い集光効果を得ることが可能な電磁波検出器を提供する。【解決手段】導波部材に電磁波を入射し、この導波部材によって基板に設けられた電磁波検出部に電磁波を集光させて電磁波の検出を行う電磁波検出器において、前記導波部材が、前記基板に密接して設けられた本体と、この本体に形成され少なくとも表面が	計測
2015-041926 2015/03/04	酸化生成物の抽出方法及び抽出システム	504145320 国立大学法人 福井大学	G01N 31/00 (20060101), C10M 175/00 (20060101), C10M 133/12 (20060101), G01N	【課題】機械又は設備で使用された油から、この油に含まれる酸化防止剤が酸化した酸化生成物を抽出することができる、酸化生成物の抽出方法及び抽出システムを提供する。【解決手段】抽出方法は、油から酸化生成物を抽出する方法である。油は、基油と酸化防止剤を含む。基油は、極性溶媒である。酸化防止剤は、極性溶質である。酸化生成物は、酸化	計測
2016-170479 2016/09/01	自閉症スペクトラム障害の判定方法及び判定用キット	505426071 国立大学法人 筑波技術大学, 504145320 国立大学法人 福井大学	C12Q 1/00 (20060101), G01N 33/68 (20060101)	【課題】自閉症スペクトラム障害(ASD)の判定方法および判定用キットを提供する。【解決手段】対象由来の生体材料のヒドロキシラジカル消去活性、スーパーオキシド消去活性およびアルコキシラジカル消去活性からなる群より選択される少なくとも2以上の活性酸素消去活性の測定値を、前記各活性酸素消去活性に対応する判定値と比較し、当該	計測

2017-092144 2017/05/08	特徴量を用いた3次元計測方法およびその装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01B 11/25 (20060101)	【課題】特徴量を用いた3次元計測方法およびその装置を提供する。 【解決手段】複数の投影部5A、5Bから投影されたパターンまたは前記パターンの変化の少なくとも一方により得られた複数個の特徴量と空間座標との関係を予め求め、特徴量と空間座標の関係を用いて、計測対象物表面6に複数の投影部から投影されたパターンまたはパターンの変	計測
2004-236902 2004/08/17	摺動材	504145320 国立大学法人 福井大学	F16C 33/12 (20060101), F16C 33/20 (20060101)	【課題】本発明は、金属及び樹脂がバランスよく分布して安定した特性を有する摺動材を提供することを目的とするものである。【解決手段】熱可塑性樹脂の表面に金属メッキ処理により金属被膜を形成した多数の粉粒体を互いに接合させて一体成形することで、内部に金属をネットワーク状に形成させる。こうして作成された摺動材は、摺動面に金属及	材料
2005-005822 2005/01/13	複合シート体及びその製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H01M 4/24 (20060101), H01M 4/26 (20060101)	【課題】本発明は、水素吸蔵合金の微粉化に伴う脱落を抑制するとともに容易に変形可能な複合シート体及びそれを簡単な工程で製造することができる製造方法を提供することを目的とするものである。【解決手段】紙の原料となるパルプ等の繊維材料を水素吸蔵合金微粉末3とともに分散させた溶液を漉き網に流し込んで溜め漉きと同様の手法でシート	材料
2006-136988 2006/05/16	電気化学応答性多孔質体	504145320 国立大学法人 福井大学	C09K 3/00 (20060101), H01M 4/02 (20060101)	【課題】フェロセン化合物のような電気化学応答性を有する分子の機能を実際に利用するために、体積に対する担持効率、安定性、耐久性の良好な技術手段を提供する。【解決手段】無機多孔質体の表面水酸基が反応修飾されて電気化学応答性分子が結合固定されている電気化学反応性多孔質体とする。【選択図】図2	材料
2006-205894 2006/07/28	シリカガラス材料	504237050 独立行政法人 国立高等専門 学校機構, 504145320 国立大学法人 福井大学	C03C 3/04 (20060101), C03B 20/00 (20060101), C03C 17/245 (20060101), H01J	【課題】活性金属またはそのハロゲン化合物と高温状態で直接接触するという条件下であっても、失透を発生しがたいシリカガラス材料、および失透が発生しがたく、長寿命化が図られた放電ランプを提供すること。 【解決手段】活性金属またはそのハロゲン化合物と接触させて使用する用途に用いられるシリカガラス材料であって、活性金属またはそのハロゲ	材料
2007-233535 2007/09/10	グラフェンシートの製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C01B 31/04 (20060101)	【課題】大面積のグラフェンシートを簡単に製造できる方法を提供する。【解決手段】耐熱性の作業基板を準備する工程と、グラフェンシートを構成する炭素の結晶構造と同様の結晶構造の炭素を含有するグラフェンシート形成面を、形成しようとするグラフェンシートの面積に応じた寸法で前記作業基板上の所定位置に位置決めする工程と、前記グラ	材料
2007-261188 2007/10/04	グラフェンシートの製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C01B 31/04 (20060101)	【課題】幅や長さ、膜厚の調整が容易で、かつ、大面積のグラフェンシートを簡単に製造できる方法を提供する。【解決手段】触媒金属層を形成した基板上に炭素含有ガスを供給してグラフェンシートを形成するグラフェンシートの製造方法であって、所定の性質を有する基板を準備する工程と、この基板の少なくとも一面に、少なくとも一つのライン状	材料

2008-080509 2008/03/26	マグネシウム合金用鑄型 及びマグネシウム合金鑄 造方法	503360115 独立行政法人 科学技術振興 機構, 504145320 国立大学法人 福井大学	B22D 21/04 (20060101), B22C 1/00 (20060101)	【課題】鑄造装置の製造コスト及び 加熱することによって生じるエネル ギーコストを低減しつつマグネシウ ム合金溶湯の流動性を確保できるマ グネシウム合金用鑄型及びその鑄型 を利用したマグネシウム合金鑄造方 法を提供すること【解決手段】マグ ネシウム合金用鑄型1は、型11が 通気性のある素材で形成されてお り、通気性のある素材は、網体、複	材料
2009-057219 2009/03/10	ターゲットの形成方法及 びその装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G21G 1/10 (20060101), G21K 5/08 (20060101), //G21G 1/12 (20060101)	【課題】基板上に高効率でターゲッ トを形成することができ、かつ、肉 厚も均一で高品質な仕上がり面を得 ることのできるターゲット形成方法 を提供する。【解決手段】放射線の 照射により放射性同位元素に変換さ れる性質を有する金属のめっき液1 4中に基板12と電極15とを挿入 し、電極15と基板12との間に電 圧を印加することで基板12に金属	材料
2009-067822 2009/03/19	高分子アクチュエータ	504145320 国立大学法人 福井大学	H02N 11/00 (20060101)	【課題】高分子化合物から成る電解 質膜と、該高分子電解質膜の両面に 形成される電極を有し、該電極間に 電圧を印加することで上記高分子電 解質膜を屈曲変形させることが出来 るように機能する製作コストの安い 高分子アクチュエータの提供。【解 決手段】電極2a, 2bとし縦・横 方向に複数の空隙6, 6・・を形成 して伸縮性を備えたシートメタル3	材料
2010-029573 2010/02/13	蛍光材料およびその製造 方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C09K 11/08 (20060101)	【課題】廃棄物として処理されてい た貝殻を原料として有効利用し、例 えば、塗料などに好適に使用するこ とができる蛍光材料およびその製造 方法を提供すること。【解決手段】 貝殻を焼成してなる貝殻の焼成粉末 を水で抽出した抽出液を有効成分と して含有する蛍光材料、および貝殻 を焼成し、粉碎することによって得 られた貝殻の焼成粉末を水中で分散	材料
2010-073773 2010/03/26	表面改質された樹脂基材 の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C08J 7/12 (20060101)	【課題】ただ単にフッ素ガスまたは フッ素ガスと不活性ガスとの混合ガ スで樹脂材料の表面を化学的に改質 するだけでなく、その表面を物理的 に改質することにより、めっき皮膜 などとの密着性に優れた表面状態を 有する樹脂基材を容易に製造するこ とができる樹脂基材の製造方法を提 供すること。【解決手段】樹脂基材	材料
2010-073913 2010/03/27	フッ素化された二酸化チ タン水溶液の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C01G 23/047 (20060101), C09D 7/12 (20060101), C09D 5/02	【課題】光触媒活性を有し、チタニ アゾルやチタニアゲル、二酸化チタ ン微粒子の分散体などのように二酸 化チタンが粒子状で存在しているの ではなく、二酸化チタンそのものが 溶解しているフッ素化された二酸化 チタン水溶液およびその製造方法、 当該フッ素化された二酸化チタンか	材料
2010-073914 2010/03/27	着色二酸化チタン粉末の 製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C01G 23/04 (20060101), B01J 35/02 (20060101), B01J 27/135 (20060101)	【課題】優れた光触媒活性を有し、 光触媒としてのみならず、触媒活性 を有する有彩色の顔料などとして好 適に使用することができる着色二酸 化チタン粉末を提供すること。【解 決手段】二酸化チタン粒子をフッ素 ガスと接触させた後、得られたフッ 素化された二酸化チタン粒子と過酸 化物水溶液とを混合し、得られた混 合物に含まれている固形分を乾燥さ	材料

2011-048415 2011/03/05	金属メッキ材料の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学, 397022885 財団法人若狭 湾エネルギー 研究センター	G23C 18/20 (20060101), G23C 18/16 (20060101)	【課題】マスキングテープを必要とせず、フォトリソグラフィ法を利用した電極の製造方法よりも効率よく金属メッキ材料を製造することができる金属メッキ材料の製造方法を提供すること。【解決手段】高分子材料を用いて金属メッキ材料を製造する方法であって、前記高分子材料として高分子電解質材料を用い、所定のパターンを有するマスクを介し	材料
2011-077656 2011/03/31	多軸負荷試験装置及び方法	504145320 国立大学法人 福井大学, 504237050 独立行政法人 国立高等専門 学校機構	G01N 3/08 (20060101), G01N 3/34 (20060101), G01N 3/20 (20060101), G01N	【課題】本発明は、多軸状態で精度のよい負荷試験を行うことができる多軸負荷試験装置及び方法を提供することを目的とする。【解決手段】多軸負荷試験装置は、供試体100を収容する収容孔50が形成されるとともに収容孔50に収容された供試体100の周囲に作動油を貯留する圧力容器部5、供試体100に対して軸方向に荷重を印加する軸圧印	材料
2011-221420 2011/10/05	金属めっき皮膜を有するポリオレフィン系樹脂基材の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G23C 18/20 (20060101), C08J 7/00 (20060101), G23C 18/16 (20060101), B32B	【課題】ポリオレフィン系樹脂基材に対する密着性に優れた金属めっき皮膜を有するポリオレフィン系樹脂基材の製造方法、および金属めっき皮膜、接着剤などに対する密着性に優れた表面を有するポリオレフィン系樹脂基材の製造方法を提供すること。【解決手段】ポリオレフィン系樹脂基材に金属めっきを施すことにより金属めっき皮膜を有するポリ	材料
2012-055038 2012/03/12	熱輸送方向を切替可能なヒートパイプ、及び逆止弁により熱輸送方向の自動切替が可能なヒートパイプ	397022885 財団法人若狭 湾エネルギー 研究センター, 504145320 国立大学法人 福井大学	F28D 15/06 (20060101), F28D 15/02 (20060101), F24F 3/00 (20060101)	【課題】バルブを開閉操作するだけでトップヒートとボトムヒートを簡単に切り替えることができ、また熱輸送性にも優れ、地熱を利用した冷暖房システムにも問題なく使用でき、しかも、イニシャル・ランニングコストの低減も図れる熱輸送方向を切替可能なヒートパイプを提供すること。【解決手段】熱媒液Lとの熱交換が可能な部位として、第一熱	材料
2013-231961 2013/11/08	気体分離膜の設計方法	504145320 国立大学法人 福井大学	B01D 67/00 (20060101), B01D 69/00 (20060101), B01D 71/28 (20060101)	【課題】本発明は、規則正しい空孔構造を有する高分子材料に応力を印加することで、空孔構造を設計して気体から一部の気体分子を選択的に透過させることを可能とする気体分離膜の設計方法を提供することを目的とする。【解決手段】高分子鎖に沿う軸方向に気体を透過する空孔が形成されたε型結晶からなるシンジオタクチックポリスチレンに対して	材料
2014-257596 2014/12/19	グラフト化高分子基材の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C08J 7/18 (20060101), C08F 283/02 (20060101), C08F 2/44 (20060101)	【課題】本発明は、ポリマーラジカル生成効率の低い高分子基材に対しても効率よくグラフト重合することができるグラフト化高分子基材の製造方法を提供するものである。【解決手段】本発明に係る製造方法は、所定の厚さの高分子フィルムからなる包装袋内に高分子基材を収容した後内部を減圧して封止することで包装袋を高分子基材に密着した密封状	材料
2004-217916 2004/07/26	通信装置、および、通信方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H04L 12/28 (20060101)	【課題】アナログデータに基づいたデータ送信が可能であって、通信システムの構成を簡素化可能な通信装置を得る。【解決手段】LANに通信可能に接続されると共に、アナログデータをデジタルデータに変換するA/D変換部12と、A/D変換部12で変換されたデジタルデータを、物理層とデータリンク層とに対応する通信プロトコルのみを用い	情報

2005-096400 2005/03/29	情報処理システム及びそのプログラム	504145320 国立大学法人 福井大学	H04L 9/32 (20060101)	【課題】本発明は、互いに信用できない主体間において個別情報として特定されないように情報を送受信・処理・記録することができる情報処理システムを提供することを目的とするものである。【解決手段】クライアント装置2の利用者のIDを含む複数のIDを発生させて管理サーバ1に送信し、複数のIDに対応するパスワードを管理サーバ1で抽出	情報
2006-096692 2006/03/31	サービス取引システム及びそのプログラム	504145320 国立大学法人 福井大学	H04L 9/32 (20060101), G06Q 30/00 (20060101)	【課題】本発明は、サービス利用者が個々の取引を自分自身と関連付けられることなくサービス依頼することができるとともにサービス提供者がサービス利用者の利用料金の適正な総額を確実に算定することができるサービス取引システムを提供することを目的とするものである。【解決手段】サービス提供装置1において生成した取引識別情報をサービス	情報
2011-206072 2011/09/21	分析システム、分析方法及び分析プログラム	504145320 国立大学法人 福井大学	A63F 13/00 (20060101)	【課題】情報処理装置の操作者に関する分析の精度を向上させること。【解決手段】ゲーム装置の操作者がゲームを操作した際のゲームの進行に関する履歴情報を記憶している履歴情報記憶装置と、履歴情報に基づいて得られる評価用情報と、評価用情報に対して予め定められている評価結果とを対応付けて記憶している評価情報記憶装置と、を備え、履歴	情報
2005-240569 2005/08/23	高分子繊維材料のメッキ前処理方法及びメッキ方法、高分子材料の被膜形成方法、導電性繊維材料の製造方法並びに導電性材料の製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	C23C 18/30 (20060101), D06M 11/83 (20060101), D06M 23/00 (20060101), //D06M	【課題】本発明は、超臨界流体又は亜臨界流体を用いることで従来のエッチング処理が不要になるとともに簡略化された工程でメッキ用金属触媒を高分子繊維材料に付与することができるメッキ前処理方法及びメッキ方法を提供することを目的とするものである。【解決手段】反応室30内に高分子繊維材料Mを配置し、供給室31内に有機金属錯体を	繊維
2008-153594 2008/06/11	紡糸方法並びにそれを用いた繊維製造方法及び装置	504145320 国立大学法人 福井大学	D01D 5/08 (20060101), D01F 6/00 (20060101), D04H 1/72 (20060101), D04H	【課題】レーザー光を熱可塑性樹脂に効率良く照射し、溶融させて繊維を効率よく製造できる紡糸方法を提供する。【解決手段】レーザービーム発生装置1から出射されたレーザービームに基づいて光学系2によりライン状のレーザー光を生成する。そして、生成されたライン状のレーザー光を所定の照射ラインに沿って照射し、熱可塑性樹脂材料が	繊維
2013-127969 2013/06/18	エネルギー変換用繊維材料及びそれを用いたアクチュエータ	504145320 国立大学法人 福井大学	D01F 6/94 (20060101), H02N 10/00 (20060101), F03G 7/06 (20060101)	【課題】本発明は、小型化に適したエネルギー変換用繊維材料及びそれを用いたアクチュエータを提供することを目的とする。【解決手段】溶媒に熱膨張係数100×10 ⁻⁶ 以上の高分子材料及び導電性材料を溶解させて高分子溶液を調製し、高分子溶液をシリンジ1に充填してノズル3から連続噴射させる。噴射された高分子溶液は、電圧印加装置5によ	繊維
2013-164723 2013/08/08	導電性ナノファイバーの製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H01B 13/00 (20060101), D06M 11/83 (20060101), D01D 5/04 (20060101), D01F	【課題】高分子樹脂のナノファイバーを基材として柔軟性があり、導電性に優れたうえコストも安く、かつ、十分に均一な導電性を有し導電層の剥離もしにくい導電性ナノファイバーの製造方法を提供する。【解決手段】イオン伝導性ポリマーをナノファイバー化し、ナノファイバー化した前記イオン伝導性ポリマーの繊維を金属溶液に浸して金属イオン	繊維

2015-104696 2015/05/22	ハイドロゲル繊維の製造方法及び当該製造方法により製造されたハイドロゲル繊維	504145320 国立大学法人 福井大学	D01F 4/00 (20060101), D01D 5/04 (20060101), D01D 5/34 (20060101), D01F	【課題】コラーゲン等のハイドロゲル前駆体の高次構造を変性させることなく、安全性の高いハイドロゲル繊維を製造することが可能なハイドロゲル繊維の製造方法を提供する。【解決手段】静電紡糸法による紡糸が可能な水溶性ポリマーを溶媒に溶解させた溶液を鞘材溶液とし、ハイドロゲル前駆体をフッ素系有機溶剤非含有の溶媒に溶解させた溶液を芯	繊維
2016-011291 2016/01/25	熱収縮低減化ポリビニルアルコール系繊維	504145320 国立大学法人 福井大学	D06M 11/20 (20060101), D06M 11/77 (20060101)	【課題】高温時熱収縮が低減化されたポリビニルアルコール(PVA)系繊維及びその製造方法を提供する。【解決手段】PVA系繊維に遷移金属化合物を含む溶液で処理することで、PVA系繊維に緻密な構造を有するスキン層が形成され、熱収縮が低減化されたPVA系繊維を製造することができる。遷移金属化合物を含む溶液で処理した後、さらにケイ素を	繊維
2005-006985 2005/01/14	電子鏡	504145320 国立大学法人 福井大学	G09F 9/00 (20060101), A47G 1/00 (20060101)	【課題】近視の人がレンズが嵌っていないメガネフレームを掛けて自分に似合うものを間違えずに選択することが出来る電子鏡の提供。【解決手段】鏡に近づいた状態で顔全体をハッキリ見ることが出来る電子鏡であって、正面にはハーフミラー1を設け、該ハーフミラー1の後方にはデジタルカメラ2を配置すると共に、該デジタルカメラ2で	デバイス
2005-083724 2005/03/23	光ファイバセンサ装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G01B 11/16 (20060101), G01K 11/12 (20060101)	【課題】光ファイバに多数個のセンサを設けることが可能で、短距離から長距離まで広範囲に測定することができ、かつ、低価格で汎用性のある光ファイバセンサ装置を提供する。【解決手段】監視対象2の歪を、光ファイバ11によって検出する光ファイバセンサ装置1において、光ファイバ11のコア11a内に設けられた一枚ないし複数枚の屈	デバイス
2006-159990 2006/06/08	高分子アクチュエータおよびその製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H01L 41/08 (20060101), H01L 41/193 (20060101), H01L 41/22 (20060101), H02N	【課題】従来の貴金属を用いた高分子アクチュエータに比べて、コスト的に安価で、短時間で簡単に製造可能な高分子アクチュエータおよびその製造方法を提供する。【解決手段】高分子化合物からなるフィルムと、当該フィルムの両面に形成されている電極とを含み、前記電極間に電圧を印加することによって、前記フィルムを屈曲変形させる高分子ア	デバイス
2006-312044 2006/11/17	ジャイロトロン装置	504145320 国立大学法人 福井大学	H01J 25/00 (20060101), H01J 23/20 (20060101)	【課題】周波数の微調整が可能なジャイロトロン装置を提供する。【解決手段】空洞共振器12の軸線C方向の寸法及び前記軸線Cに交叉する方向の寸法の少なくとも一方を変化させる形状変化手段と、この形状変化手段に作用して前記寸法の変化を生じさせる駆動手段とを有する。駆動手段としては形状変化手段に所定の電圧を印加する電圧印加手	デバイス
2007-161606 2007/06/19	アクチュエータ駆動システムおよびアクチュエータの制御方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H02N 11/00 (20060101), //B25J 19/00 (20060101)	【課題】本発明は、アクチュエータの変位の後戻り現象を抑制し、印加電圧値を変化させることなく屈曲変位量および発生力を滑らかに変化させて過電圧等による電極の破壊や劣化を回避可能なアクチュエータの制御方法を提供することを目的とする。【解決手段】本発明のアクチュエータ駆動システムは、第1面と第2面とを有するフィルム、および、	デバイス

2008-184830 2008/07/16	口笛の吹音・吸音判定装置及び口笛音楽検定装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G10L 11/00 (20060101), G09B 15/00	【課題】吹くことで口笛が発生するか、及び吸うことで口笛が発生するかを判定する為の装置の提供。【解決手段】マイクロフォン2に入力した口笛音の50~200HZの帯域	デバイス
2008-263901 2008/10/10	口笛音カウント装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G10L 15/00 (20060101), H04R 3/00 (20060101), H04R 1/00 (20060101)	【課題】所定の時間内に吹き鳴らす口笛の回数を検出する為のカウント装置の提供。【解決手段】音声信号を電気信号に変換するマイクロフォンと該電気信号を増幅するマイクアンプ、ボリュームにて中心周波数を450~3500HZの範囲内で変化させられるバンドパスフィルターを有し、そして、信号強度が閾値を超えた場合には口笛音として判定す	デバイス
2009-194700 2009/08/25	自然灯火を再現する照明装置及び自然灯火の再現方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H05B 37/02 (20060101), F21S 6/00 (20060101), //F21Y 101/02 (20060101)	【課題】和蝋燭のような独特の照明特性を有する自然の灯火であっても、より本物に近い再現性で再現できる照明装置を提供する。【解決手段】自然の灯火の明るさとゆらぎを再現する照明装置において、再現対象となる灯火の色度と同一又は類似の色度を実現する複数の発光体21, 22, 23と、前記発光体の各々に一定の周波数を与える定則周	デバイス
2010-009098 2010/01/19	合金燃料製造装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G21C 3/60 (20060101)	【課題】高蒸気圧性の放射性元素による装置内汚染を低減すると共に、当該元素の蒸発損失を抑制する合金燃料製造装置を提供する。【解決手段】本発明の合金燃料製造装置100は、超ウラン元素を含む合金原料を溶融する溶融部と、前記溶融部を収容する内筒部材120と、前記内筒部材120の鉛直上方を略閉塞するように配される天板部材150	デバイス
2010-009099 2010/01/19	坩堝カバー及び合金燃料製造装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G21F 9/02 (20060101), G21C 3/60 (20060101), F27B 14/12 (20060101)	【課題】高蒸気圧性の放射性元素による装置内汚染を低減すると共に、当該元素の蒸発損失を抑制する合金燃料製造装置に用いられる坩堝カバーを提供する。【解決手段】本発明の合金燃料製造装置は、超ウラン元素を含む合金原料を溶融する坩堝141の上部を覆い、高蒸気圧性元素の蒸発飛散を防止する坩堝カバー142であって、前記坩堝カバー1	デバイス
2010-033911 2010/02/18	高分子アクチュエーター及びその製造方法	504145320 国立大学法人 福井大学, 397022885 財団法人若狭湾エネルギー研究センター	H02N 11/00 (20060101)	【課題】応答速度や屈曲量の向上だけでなく、ねじれのような複雑な動きや複合的な動きを可能にするとともに、これら動きの制御が容易な高分子アクチュエーターを提供する。【解決手段】イオン伝導性高分子膜(S1)の両面を導電性材料(Sa)で被覆したイオン伝導性高分子複合体を有する高分子アクチュエーター(2)であって、少なくとも一	デバイス
2012-061339 2012/03/19	光合波器及びこの光合波器を用いた画像投影装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G02B 6/12 (20060101)	【課題】可視光の3波長を合波する光合波器を提供する。【解決手段】第1~第3導波路101~103及び第1~第3合波部110~130は、第1可視光が第2合波部120でモード結合により第2導波路102に伝搬され、第2導波路102の第1可視光が第3合波部130でモード結合により第3導波路103に伝搬されたのち第2導波路102	デバイス

2013-066975 2013/03/27	アクチュエーターにおける発生駆動力の評価方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H02N 11/00 (20060101)	【課題】電圧の印加等によって本体部分が変形して駆動力を発生させるアクチュエーターの発生駆動力を簡単かつ正確に評価できる方法を提供する。【解決手段】動力源の供給によって本体部分が変形して駆動力を発生させるアクチュエーターの発生駆動力を評価する方法において、前記アクチュエーター1の本体部分の変形方向と交叉する面に弾性部材2	デバイス
2014-015314 2014/01/30	界面制御機構及び界面制御方法	504145320 国立大学法人 福井大学	G02F 1/19 (20060101)	【課題】本発明は、作用電極に接する2種類の液体の間の界面の形状を変化させる場合に作用電極に印加する電圧を低電圧にすることができるとともに高速で制御することができる界面制御機構及び界面制御方法を提供することを目的とする。【解決手段】作用電極Eに接するように配置された第一液体W及び第一液体Wと不混和性を有する第二液体Oの間	デバイス
2014-154925 2014/07/30	高分子アクチュエーターの制御方法、高分子アクチュエーター及びこの高分子アクチュエーターを利用した微小流体送装置	504145320 国立大学法人 福井大学, 397022885 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター	H02N 11/00 (20060101), F04B 43/04 (20060101)	【課題】変形時の形や変形量の制御が可能な高分子アクチュエーターの制御方法を提供する。【解決手段】電圧を印加することで変形する高分子膜11aを有するアクチュエーター素子11と、このアクチュエーター素子11の少なくとも一方の面に配置されるとともにアクチュエーター素子11に対して相対的に抵抗値が小さく、アクチュエーター素子	デバイス
2016-145940 2016/07/26	顕微光応答法による結晶成長層の界面評価方法	504145320 国立大学法人 福井大学	H01L 21/66 (20060101)	【課題】顕微光応答法の利用によるさらに高度な結晶評価技術を得ることを目的とするもので、前記界面における異なる物理現象を評価できるようにする。【解決手段】界面にレーザー光を照射することによって得られた光応答スペクトルから二以上の障壁高さが存在すると判断した場合に、各々の障壁高さ($q\phi B_1$, $q\phi B_2$, ...)によって光電	デバイス
2016-212976 2016/10/31	2次元光走査ミラー装置、その製造方法、2次元光走査装置及び画像投影装置	504145320 国立大学法人 福井大学, 397022885 公益財団法人 若狭湾エネルギー研究センター	G02B 26/10 (20060101), G02B 26/08 (20060101), B81B 3/00 (20060101), B81C	【課題】2次元光走査ミラー装置、その製造方法、2次元光走査装置及び画像投影装置に関し、ミラー可動部の構造を単純化し、且つ、小型化する。【解決手段】基板上に2次元走査可能に支持された可動ミラー部を設け、前記可動ミラー部に膜平面方向に磁化方向を有する硬質磁性薄膜を設けるとともに、前記可動ミラー部を駆動する交流磁場発生装置	デバイス
2016-517831	合波器、この合波器を用いた画像投影装置及び画像投影システム	504145320 国立大学法人 福井大学	G02B 6/12 (20060101), G02B 6/125 (20060101), G02B 6/42 (20060101), H01S	【課題】レーザー光源のレーザー光の拡がりによる合波部への影響を抑制するとともに、小型化を可能にした合波器を提供する。【解決手段】波長の異なる複数の可視光が入射される複数の導波路101, 102, 103と、この導波路の途中に設けられ少なくとも二つの導波路を伝搬する可視光のモード結合を行う合波部110, 120, 130と、前記可視	デバイス
2017-015683 2017/01/31	光ビーム投影装置	504145320 国立大学法人 福井大学	G02B 6/42 (20060101), G02B 6/26 (20060101)	【課題】光ビーム投影装置に関し、光源と合波器等の設置工程をワンタッチ装着可能にする。【解決手段】互いに異なる複数の波長の光を導波し、前記複数の波長を合波する複数の導波路を備えた合波器と、前記各導波路に対して対応する波長の光を入射する半導体発光素子を載置した支持基板とを設け、前記合波器と前記支持基板に互いに位置合わせ	デバイス